



(株)三進製作所 本部/犬山工場

○本社所在地：愛知県名古屋市中村区亀島2-22-2

○事業概要：各種ろ過装置、リサイクリング装置、排水処理装置の開発・設計及び製造・販売

○常時使用する従業員：125名
(2026年1月時点)

○現在の売上高：25億円
(2025年3月期)

○法人番号：8180001030310

○Web：<https://www.sanshin-mfg.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
柳下 宙士

水処理を通じて、お客様の産業を環境にやさしいものに

当社は工業用液体ろ過機のパイオニアメーカーとして、創業77年以上にわたり、ろ過、排水処理、水や重金属のリサイクル技術の向上に努め、開発から販売・アフターサービスまで全て自社で行い、ものづくりや人々の暮らしを支えてまいりました。今後さらなる発展に向け、新設備の導入、新たな市場展開、IoT・AIの最先端技術を活用した製品開発を推し進め、加速的成長を目指します。皆様に選ばれる製品を創り続けるとともに、人々の暮らしを支える技術を磨き、社会に貢献し続ける企業であり続けていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2048年(創立100周年)の売上高100億円達成に向け、既存事業の拡大、新市場開拓進め、年率7.6%の成長を目指す。

ろ過事業 : 11億円→40億円
環境事業 : 12億円→50億円
リサイクル事業 : 2億円→10億円



課題

- ろ過事業では既存市場のシェア奪還・新市場開拓
- 生産体制を増強するための設備投資、設置場所を含めた工場の拡大計画
- 顧客課題を構造化し迅速な製品開発と営業力の強化
- DX化・AIを活用し蓄積された技術・知識の見える化、業務効率化による生産性向上
- 管理職のマネジメントスキル向上と若手人材の育成・定着

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

<ろ過事業>

- ろ過事業の主力製品強化(内製化)・コスト削減・新製品開発に向けた、新規設備の導入と速度ある製品開発、技術革新
- 新市場(食品、海外)への積極的な製品展開により販路開拓

<排水処理事業>

- 排水処理プラントの標準ユニット化
- DXを取り入れた生産拠点を拡大し、生産性向上だけでなく人手不足への対応を図る

<リサイクル事業>

- 希少金属のリサイクル事業拡大

実施体制

- 経営層直轄の生産技術・開発・営業部門を中心とした、「100億円プロジェクト推進チーム」を設置
- 技術・知識習得・技能伝承の育成プログラムを整備し、次世代人材の育成と定着、若手の多能工化を推進。更に、管理職のマネジメントスキル向上を図るプログラムを整備する
- 加工に関する協力会社の開拓とネットワークの強化
- 研究機関、大学と連携した技術開発
- 公的支援機関等の外部パートナーの知見の取り入れ